

## 地域密着型金融の取組み状況(22年4月～23年3月)

(金融機関名 渡島信用金庫)

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (1) 創業・新事業支援
2. タイトル	地域におけるベンチャー企業向け業務
3. 動機(経緯)	・当金庫の営業区域内で新たに創業を計画している事業者に対し支援を行う。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画書の策定支援。</li> <li>・北海道地区産業クラスターサポート会議等へ出席し、情報収集の上、優良案件の発掘に努める。</li> <li>・陸上養殖昆布の事業化に向けた、産学官連携による地域活性化・環境改善の取組み支援。</li> </ul>
5. 成果(効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベンチャー企業支援資金「KITAI」の取扱実績 平成22年4月～ 件数 4件 平成23年3月まで 融資金額 21,300千円</li> <li>・渡島・松山地域中小企業金融に関する懇談会へ参加し、情報交換を行った。(平成22年8月26日)</li> </ul>
6. 23年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	・引続き、ベンチャー企業支援資金「KITAI」については、継続して取扱いを行います。
7. 新規・継続	新規取組み ・ 継続取組み (開始年度 平成15年度)
8. 添付資料	資料 渡島・松山地域中小企業金融に関する懇談会 次第
9. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況(22年4月～23年3月)

(金融機関名 渡島信用金庫)

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (2) 経営改善支援						
2. タイトル	取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化						
3. 動機(経緯)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業に対する、情報提供機能の一層の強化のため。</li> <li>・資金繰り改善のため。</li> <li>・審査担当者のスキル向上をはかるため、各種研修会に参加する。</li> </ul>						
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資金繰り等の改善のため、事業活性化支援資金「楽ちん」の取扱いを実施。</li> <li>・「おしま経営研究会」、「渡島会」のネットワークを強化する。</li> <li>・平成21年12月の金融円滑化法の施行に伴い、取引先の経営実態を踏まえて、経営相談・経営改善支援を実施。</li> </ul>						
5. 成果(効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業活性化支援資金「楽ちん」の取扱実績  <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>平成22年4月～</td> <td>件数</td> <td>19件</td> </tr> <tr> <td>平成23年3月まで</td> <td>融資金額</td> <td>2,281,380千円</td> </tr> </table> </li> </ul>	平成22年4月～	件数	19件	平成23年3月まで	融資金額	2,281,380千円
平成22年4月～	件数	19件					
平成23年3月まで	融資金額	2,281,380千円					
6. 23年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引続き、業界団体等との共催により、取引先企業の支援をはかります。</li> <li>・引続き、事業活性化支援資金「楽ちん」については、継続して取扱いを行います。</li> <li>・引続き、金融円滑化のため、経営相談・経営改善に関する支援をはかります。</li> </ul>						
7. 新規・継続	新規取組み ・ 継続取組み (開始年度 平成15年度)						
8. 添付資料							
9. 備考							

## 地域密着型金融の取組み状況(22年4月～23年3月)

(金融機関名 渡島信用金庫)

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (3) 事業再生
2. タイトル	要注意先債権等の健全化等に向けた取組みの強化
3. 動機(経緯)	・ 要注意先債権等の健全化のため、要注意先以下の債務者の経営改善支援に審査部が主体となり、営業店と連携して必要な支援をおこなう。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 要注意先以下の債務者に関し、営業店は「分類貸出先の経営改善報告書」を作成し指導を実施する。</li> <li>・ 審査部は、同報告書に基づき、営業店と十分連携し、経営改善の可能性のある債務者の選定・支援方針を検討する。</li> <li>・ 経営改善の可能性ある債務者については、審査部が主体となり、経営改善計画等のヒアリングを実施する。</li> <li>・ 各種研修会へ参加し、再生のノウハウを身につける。</li> </ul>
5. 成果(効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営改善支援取組先、50先を選定し、債権の健全化をはかります。</li> <li>・ ランクアップ先数、ランクダウン先数については、年度毎にホームページにて公表する。</li> <li>・ 北海道地区しんきん企業支援研究会に参加し、情報交換を実施した。(平成22年4月16日)</li> <li>・ 中小企業診断協会主催による企業再生のポイントセミナーに参加し、情報交換を実施した。(平成22年9月10日)</li> </ul>
6. 23年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引続き、「分類貸出先の経営改善報告書」作成させ、営業店・債務者等とヒアリングを行ない、健全化をはかります。</li> <li>・ 引続き、北海道地区しんきん企業支援研究会に参加し、情報の共有化をはかる。</li> </ul>
7. 新規・継続	新規取組み ・ 継続取組み (開始年度 平成14年度)
8. 添付資料	資料 北海道地区しんきん企業支援研究会 第1回 不況下における企業再生のポイントセミナー 次第
9. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況(22年4月～23年3月)

(金融機関名 渡島信用金庫)

1. 項目	2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した 資金供給手法の徹底 (1) 担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み
2. タイトル	担保・保証に過度に依存しない融資をするための手法
3. 動機(経緯)	・担保・保証に過度に依存しない融資の推進を図るために、融資後のモニタリングを継続して実施する。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引先への訪問による業況把握の実施。</li> <li>・決算書および試算表徴求による事後確認の継続実施。</li> <li>・財務データの蓄積。</li> <li>・地場産業の主力である、水産加工業者に対し、事前モニタリングを実施し、また、審査部および営業店による、水産関連情報連絡会議を実施している。</li> </ul>
5. 成果(効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務データの作成による業況把握の実施。</li> <li>・信金共同事務センターへの財務データの蓄積をいたしました。</li> <li>・水産関連情報連絡会議を実施。(平成22年4月24日、平成22年11月12日)</li> </ul>
6. 23年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引続き、水産関連情報連絡会議を実施し、審査部および営業店の情報の共有化をはかります。</li> <li>・引続き、取引先への訪問等により業況把握に努めます。</li> </ul>
7. 新規・継続	新規取組み <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">継続取組み</span> (開始年度 平成15年度)
8. 添付資料	資料 水産関連情報連絡会議記録(22.4.24) 水産関連情報連絡会議記録(22.11.12)
9. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況(22年4月～23年3月)

(金融機関名 渡島信用金庫)

1. 項目	2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した 資金供給手法の徹底 (2) 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組み	
2. タイトル	目利き力向上のための人材育成	
3. 動機(経緯)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本部集合研修の開催による職員のスキルアップ。</li> <li>・「いとう塾」の開催による幹部職員の養成。</li> <li>・外部研修への参加による職員のスキルアップ。</li> <li>・ファイナンシャルプランナーの資格取得。</li> </ul>	
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本部集合研修の実施。</li> <li>・理事長が主催する若手幹部職員養成講座としての「いとう塾」の開催。</li> <li>・全信協および北信協等の外部研修への職員参加。</li> <li>・ファイナンシャルプランナー検定の受験。</li> </ul>	
5. 成果(効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年6月16日「本部集合研修」開催 6名参加</li> <li>・平成22年6月22日「本部集合研修」開催 6名参加</li> <li>・平成22年6月23日「本部集合研修」開催 6名参加</li> <li>・平成22年11月6日「本部集合研修」開催 26名参加</li> <li>・平成22年11月9日「本部集合研修」開催 17名参加</li> <li>・平成22年11月10日「本部集合研修」開催 18名参加</li> <li>・平成22年11月12日「本部集合研修」開催 19名参加</li> <li>・平成22年11月24日「本部集合研修」開催 6名参加</li> <li>・平成22年11月25日「本部集合研修」開催 10名参加</li> <li>・平成22年11月27日「本部集合研修」開催 39名参加</li>   <li>・全信協および北信協等外部研修 39名参加</li>   <li>・平成22年5月23日 F P技能検定受験 29名参加</li> <li>・平成22年9月12日 F P技能検定受験 27名参加</li> <li>・平成23年1月23日 F P技能検定受験 32名参加</li> </ul>	

<p>6 . 23 年 3 月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題</p>	<p>・引続き、中小企業支援スキルの向上を目的とした取組みを継続いたします。</p>
<p>7 . 新規・継続</p>	<p>新規取組み ・ 継続取組み (開始年度 平成 年度)</p>
<p>8 . 添付資料</p>	<p>資料 本部集合研修 次第</p>
<p>9 . 備考</p>	

## 地域密着型金融の取組み状況(22年4月~23年3月)

(金融機関名 渡島信用金庫)

1. 項目	3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 (1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み
2. タイトル	地域経済の活性化
3. 動機(経緯)	・地域経済の活性化を総合的に図っていくため、様々な会議等へ積極的に参加する。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道地区しんきん企業支援研究会へ参加し、業界内での再生ノウハウの共有化を実施する。</li> <li>・(財)北海道中小企業応援ファンドへ参加し、地域企業の活性化および支援をはかる。</li> <li>・高校生を対象としたインターンシップ、中学・高校・大学生を対象とした金融学習会を実施し、多重債務者問題などの啓蒙活動を実施。</li> </ul>
5. 成果(効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年4月16日、北海道地区しんきん企業支援研究会の例会に参加し、情報交換を行いました。</li> <li>・平成22年4月22日、食品加工センター主催のセミナーへ参加し、情報交換を行いました。</li> <li>・平成23年2月8日、食品加工技術に関する懇談会を開催し、情報交換を行いました。</li> <li>・平成22年8月23日~27日、平成22年8月25日~27日、平成22年9月6日~10日、平成22年10月7日~8日、インターンシップ実施 8名。</li> </ul>
6. 23年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引続き、北海道地区しんきん企業支援研究会に参加し、再生ノウハウの情報収集を行います。</li> <li>・引続き、インターンシップ等を受入し、金融に関する情報の提供を継続いたします。</li> </ul>
7. 新規・継続	新規取組み ・ 継続取組み (開始年度 平成14年度)
8. 添付資料	資料 <ul style="list-style-type: none"> <li>1. (3)と同様</li> <li>食品加工セミナー 次第</li> <li>食品加工技術に関する懇談会 次第</li> </ul>
9. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況(22年4月~23年3月)

(金融機関名 渡島信用金庫)

1. 項目	3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供												
2. タイトル	多重債務者問題への対応												
3. 動機(経緯)	・社会問題となっている、多重債務者を救済するため。												
4. 取組み内容	・取引先への訪問による状況把握の実施。												
5. 成果(効果)	<p>・「お困りの方どうぞローン」の取扱実績</p> <table border="0"> <tr> <td>平成22年4月~</td> <td>件数</td> <td>44件</td> </tr> <tr> <td>平成23年3月まで</td> <td>融資金額</td> <td>98,840千円</td> </tr> </table> <p>・住宅ローン「活」との併用型・他負債整理資金の取扱実績</p> <table border="0"> <tr> <td>平成22年4月~</td> <td>件数</td> <td>11件</td> </tr> <tr> <td>平成23年3月まで</td> <td>融資金額</td> <td>30,850千円</td> </tr> </table>	平成22年4月~	件数	44件	平成23年3月まで	融資金額	98,840千円	平成22年4月~	件数	11件	平成23年3月まで	融資金額	30,850千円
平成22年4月~	件数	44件											
平成23年3月まで	融資金額	98,840千円											
平成22年4月~	件数	11件											
平成23年3月まで	融資金額	30,850千円											
6. 23年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	・引続き、多重債務者救済資金「お困りの方どうぞローン」、住宅ローン併用型・他負債整理資金については、継続して取扱いをいたします。												
7. 新規・継続	新規取組み ・ 継続取組み (開始年度 平成12年度)												
8. 添付資料													
9. 備考													